

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 2019年度 第2回権利擁護部会

開催日時 2019年6月18日(火) 10:00~11:30

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課・中野市福祉課・中野市包括・中野市社協・飯山市保健福祉課・飯山市包括・飯山市社協・山ノ内町健康福祉課・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村民生課・木島平村社協・野沢温泉村包括・栄村民生課・栄村包括・栄村社協・ぱあとなあながの・北信圏域権利擁護センター・のぞみの郷高社・常岩の里ながみね・北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①第1回自立支援協議会の報告 ②長野県権利擁護部会の報告 ③意見交換会
④各PJで取り組みについて検討後、全体共有

会議で話し合われた事

①第1回自立支援協議会の報告…部会長より

今年度第1回目の自立支援協議会が5/20に開催された。各部会からの活動計画の報告等がされた。資料が自立支援協議会ホームページに掲載されているのでご確認を。また、自立支援協議会終了後、北信圏域障害者差別解消支援地域協議会も開催された。

また本日の部会終了後、差別解消支援地域協議会の実務者会議を開催する。実務者会議のメンバーは本来、権利擁護部会員+代表者会議の副会長となっているが、今回については、差別解消運営PJのメンバー+代表者会議の副会長で開催する。

②長野県権利擁護部会(5/16)の報告…事務局より

- ・各圏域の権利擁護部会のH30年度活動報告があり、松本圏域では当事者が構成委員になっており当事者の意見を聞く機会を多く持たれていた。
- ・長野県虐待防止・権利擁護研修会が今年度も開催される。その前段で行われる国研修には今年度は佐久圏域と長野圏域が参加し、県の研修会で伝達することになっている。北信会場での研修会については、部会からもファシリテーター等協力をお願いしたい。
- ・行政向けの障害者虐待対応マニュアルについて、これまでもあったものを県が見直し、独自の物を作成。ご確認いただきたい。

③意見交換会 「日常生活自立支援事業から成年後見へのつなぎ等について」

権利擁護センターより、制度の移行がスムーズに進んだ実際のケースを紹介。それを踏まえ、各PJで、制度のつなぎで困っているケース、スムーズに移行できたケース等、意見交換を行った。

④各PJで取組みについて検討後、全体共有

○啓発・研修PJ

- ・寸劇を活動した啓発をしていくため、活動の場を広めていきたい。PJメンバーはもちろんだが、部会員みなさんから活動の場の情報を頂きたいので、ご協力をお願いしたい。
- ・寸劇の新しい台本の読み合わせを行った。成年後見制度を利用している人としていない人で詐欺被害にあった後の姿の違いを紹介する内容となっている。
- ・部会内での研修「権利擁護とは？」について、12/10の部会で30~40分時間をもらい、竹内司法書士を講師に行きたい。

○成年後見PJ

市町村の窓口対応する職員向けに、事例を基にした研修会をするため、今日は事例を持ち寄って意見交換をした。どんな事例で研修会をしたらよいか、検討を継続したい。

○差別解消運営PJ

この後開催される差別解消支援地域協議会 実務者会議に向けて下記の内容を話した。

- ・今年度については今のところ市町村窓口での障害者差別に関する相談はない。
- ・このPJで事案を共有し、実務者会議で検討し、必要に応じて幹事会等へ上げていく。
- ・啓発・研修PJの寸劇に障害者差別を題材にしてもらい啓発や周知を行っていききたい 等。